

V 今後について

本計画に位置付けられた施策、特に重点プロジェクトを実現化していくために、地区住民（有志）や地区外の坂地区ファン等で構成する「（仮称）坂地区活性化協議会」を組織し、改めて地区の課題を確認することが望まれます。

確認された課題の解決のために、地区住民のニーズを踏まえつつ、協議会が主体となり実践できる施策、あるいは本計画に位置付けられた施策のうち特に優先的に取り組むべき施策を抽出し、具体的な活動の実践に繋げていきます。また、市はこれらの取組みが円滑にかつ効果的に展開できるよう、勉強会等の開催、様々な情報提供、協力団体のマッチング等、必要な支援や協力を行います。

具体的な活動の実践にあたっては、協議会で全てを実践することに拘らず、活動内容に応じて外部団体や民間事業者等と連携しながら進めていくこととします。

その後は、外部団体や民間企業等との連携を図りつつ、段階的に実践する施策を拡大し、NPO 等の法人化も視野に入れ、坂地区活性化のエリアマネジメント組織へと発展していくことを目指します。

